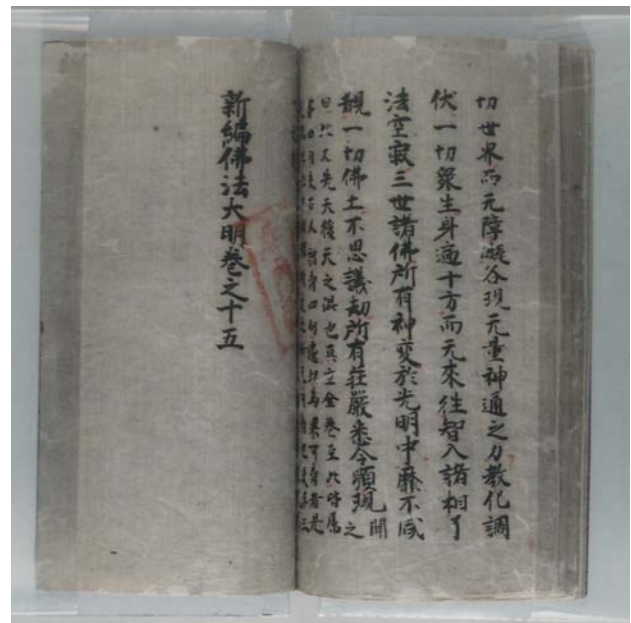


修復前 before restoration

重要文化財 Important Cultural Properties



修復後 after restoration

新編仏法大明録 Xinbianfufadaminglu

紙本墨書
鎌倉時代 1257年
松ヶ岡文庫 神奈川

Book, Ink on paper
Kamakura period, dated 1257
Matsugaoka Bunko, Kanagawa

大明録は、中国南宋の禅僧大慧宗杲（1089-1163）の著作である。新編仏法大明録はこれを分かりやすく解説したもので、南宋の圭堂居士が編した。

松ヶ岡文庫所蔵の本書は、東福寺開山の聖一国師の将来本（東福寺蔵の宋版「仏法大明録」（重要文化財））に依り、正嘉元年（1257）に書写されたもので、最古の写本として注目される。

綴目を中心に多数の虫喰いがあり、3年掛かりで修復された。